

入札説明書に関する質問書の回答

No	ページ	章	番号	項()	大項目 加付	小項目 (加付)	大項目 0-マ字	その他	質 問	回 答
001	002	第2	2	1					<p>廃道予定地に給水管・污水管・関電柱・関電高圧架線がありますが、これらの移設・撤去は必要でしょうか。また、必要な場合、移設・撤去は落札決定事業者の負担で落札決定事業者が行うのでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
002	002	2	2						<p>第1回質問回答（入札説明書に関する質問書の回答） No005の回答では、西側廃道部分に関し「植栽や通路等を整備してください。」との回答ですが、駐車場や駐輪場等を計画することは可能でしょうか。</p>	<p>廃道地は通路や緑地として表面改変を行う事はできますが、自転車置き場やマニホールドその他の固定施設を設置することはできません。</p>
003	002	2	2	2					<p>第1回目の質疑回答No.5で、廃道部分の建築行為は、「地下に水路があるため建築不可です」とあります。一方、「別添資料1 要求水準書」の質疑回答No.11では、「廃道予定道路の污水管の撤去工事は、廃道手続きが完了する前に施工が可能」となっています。地下の水路とは污水管のことでしょうか。また、污水管を撤去すれば廃道部分に建築可能と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>水路と第1回質疑回答No.11の污水管は別のものです。水路については、資料（第2回質疑回答No.2参照）を参照してください。 また、污水管を撤去しても廃道部分の建築はできません。</p>
004	002	第2	2	3					<p>地域地区等の中で「道路幅員 西側：区画道路 幅員10m」との記載がありますが、道路台帳を確認すると、現況道路である市道1313号は幅員4.2⁶6.3mとなっております。現況の道路の中心線から東側は土地化区画整理事業で整備される予定だと思いますが、建築確認申請時点で整備・供用が開始されており、02別添資料1.03参考資料3-2 敷地平面図に示されている通り、確認申請上は10mの道路幅員が適用されると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>市道の整備範囲は市営住宅と現況の道路境界線より10mとなり、廃道部分の整備は本事業範囲となります。確認申請上は10mの道路幅員が適用されると考えてよろしいです。</p>
005	002	第2	2	1・2				要求水準書 39・41	<p>第一回質問 入札説明書に関する質問回答001、004に関する追加質問ですが、今回の計画は、敷地面積は廃道前敷地面積ではあるが、事業者の工夫により各種容積緩和を利用し、許容容積を超える延床面積35000㎡程度の建物を計画するという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>延床面積35,000㎡は要求水準ではなく、あくまで想定です。要求水準としては下限値を設け-3%の範囲にて提案してください。なお、上限値は設定しません。別添資料1 要求水準書 附属資料 諸元表・凡例に基づき各面積の設定を行ってください。 数値については敷地範囲内の延床面積としての数値とします。</p>

入札説明書に関する質問書の回答

No	ページ	章	番号	項（）	大項目 加付	小項目 (加付)	大項目 ローマ字	その他	質 問	回 答
006	002	第2	2	1・2				要求水準書 39・41	第一回質問 入札説明書に関する質問回答001、004に関する追加質問ですが、要求水準に「約35000㎡を想定している」とありますが、延床面積33757.47㎡以内（容積対象延床面積はさらに不算入部分を減）で提案した場合、要求水準未達という理解でよろしいでしょうか。	延床面積35,000㎡は要求水準ではなく、あくまで想定です。要求水準としては下限値を設け-3%の範囲にて提案してください。なお、上限値は設定しません。別添資料1 要求水準書 附属資料 諸元表・凡例に基づき各面積の設定を行ってください。 数値については敷地範囲内の延床面積としての数値とします。
007	002	第2	2	1・2				要求水準書 39・41	第一回質問 入札説明書に関する質問回答001、004に関する追加質問ですが、要求水準に「約35000㎡を想定している」とありますが、約の範囲は、約±10%とし、延床面積34500㎡～35500㎡の範囲との理解でよろしいでしょうか。それ以下、またはそれ以上の場合は、要求水準未達という理解でよろしいでしょうか。	
008	002	第2	2	1・2				要求水準書 39・41	第一回質問 入札説明書に関する質問回答001、004に関する追加質問ですが、容積緩和等を利用する想定とし、具体的な緩和手法等は行政協議を経て確定できるものと思われます。現時点で延床面積35000㎡に至る具体的な容積緩和手法等根拠の提示は不要という理解でよろしいでしょうか。	行政協議を経て確定できるものと思われるが、準用している法令名について、様式19（施設整備計画概要書）の中に記述してください。
009	002	第2	2					第1回質疑回答 005	第1回質疑回答005で廃道部分については建築不可とのご回答ですが、仮設ヤードとして使用することは可能でしょうか。	原則不可です。ただし、工事着手時点で廃道手続きが完了していれば可能です。
010	003	2	6						工期は「事業契約締結の日から平成34年6月30日」との記載ですが、新病院のオープン予定日をご教示ください。	2022年9月頃を予定しています。
011	012	第5	7	1	イ			第1回質疑回答 025	第1回質疑回答025で法定福利費の計上方法に関してご回答がございません。今後の設計変更時の作業の簡素化するためにも、今回の概算見積については、法定福利費を単価に含む形での金額計上としてもよろしいでしょうか。但し各小項目毎には、法定福利費の合計金額が分かるように備考欄に記載いたします。	宜しいです。

入札説明書に関する質問書の回答

No	ページ	章	番号	項（ ）	大項目 加付	小項目 (加付)	大項目 ローマ字	その他	質 問	回 答
012	015	9	5						<p>土壌汚染対策について、第1回質問回答（入札説明書に関する質問書の回答） No026等の回答等を踏まえ、以下の内容でよろしいか確認させてください。</p> <p>【事前調査】 未調査部分は市が行う。 ・入札説明書P15：事業者 ・要求水準書P18：市 ・参考資料2_発注区分表P5_K1：事業者 ・事業契約書（案）P8、P33：事業者</p> <p>【対策工事】 調査済・未済に関わらず 運搬・処分：市 掘削、山留（必要な場合）、積込：事業者 ・質問回答No026・27：運搬するまでの対策工事は本工事（つまり事業者） ・入札説明P15：処理費用は別途（つまり市） ・参考資料2_発注区分表P5_K2：調査報告書に記載の範囲の対策（事業者） ・参考資料2_発注区分表P5_K3：調査報告書に記載していない範囲の対策（市） ・参考資料2_発注区分表P5_K4：区分は市だが、備考「報告書記載の範囲、報告書に記載していない範囲共発注者」となっており、いずれの区分か不明 ・事業契約書（案）P33：市</p>	後日公表予定の対話内容資料に記載しますので、内容をご確認ください。
013								質疑回答 入札 5	<p>入札説明書に関する質疑回答 005に西側既存道路の廃路後、地中に水路が存置されるとありますが、要求水準に関する質疑回答 011では撤去することとあり相違します。水路とは污水管と別に暗渠があるのでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。 水路は残置ですが、污水配管は撤去してください。
014									<p>上記、正の場合、埋設されている水路の詳細をご教示ください。</p>	5月7日から17日までの期間に希望する事業者に資料を貸与しています。